



## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 舌	「舌が回る」の「舌」の部分が入ります。意味は「次から次へとよくしゃべる」です。
問2	<b>答え 2</b> たくさん練習したので、絵を描く腕が上がった。	「腕が上がる」の正しい使い方は「たくさん練習したので、絵を描く腕が上がった。」です。意味は「技術や能力が上達する」です。
問3	<b>答え 4</b> 掃除を適当に済ませて手を抜く。	「手を抜く」の正しい使い方は「掃除を適当に済ませて手を抜く。」です。意味は「やるべきことを省略していい加減にする」です。
問4	<b>答え 3</b> 自分の欠点や弱点を指摘されて、聞くのがつらいこと	「耳が痛い」は「自分の欠点や弱点を指摘されて、聞くのがつらいこと」という意味です。
問5	<b>答え 2</b> その仕事や服装が、その人にぴったり合っていること	「板につく」は「その仕事や服装が、その人にぴったり合っていること」という意味です。
問6	<b>答え 2</b> 彼がうそをついていることは、火を見るより明らかだ。	「火を見るより明らか」の正しい使い方は「彼がうそをついていることは、火を見るより明らかだ。」です。意味は「疑う余地がないほどはっきりしている」です。
問7	<b>答え 2</b> 実力などが同じくらいになる	「肩を並べる」は「実力などが同じくらいになる」という意味です。
問8	<b>答え 2</b> 相手の自信や誇りをくじいて、恥をかかせる	「鼻を折る」は「相手の自信や誇りをくじいて、恥をかかせる」という意味です。
問9	<b>答え 3</b> 町内の知り合いが多く、彼は顔が広い。	「顔が広い」の正しい使い方は「町内の知り合いが多く、彼は顔が広い。」です。意味は「多くの人と知り合いで、交際範囲が広い」です。
問10	<b>答え 3</b> 迷うのをやめて、あることを実行しようと決心する	「腹を決める」は「迷うのをやめて、あることを実行しようと決心する」という意味です。
問11	<b>答え 1</b> すぐにいらいらして、がまん強く待つことができない	「気が短い」は「すぐにいらいらして、がまん強く待つことができない」という意味です。
問12	<b>答え 1</b> ケーキが大好きで、甘いものに目がない。	「目がない」の正しい使い方は「ケーキが大好きで、甘いものに目がない。」です。意味は「あるものに夢中になるほど好きだ」です。
問13	<b>答え 3</b> 目	「目が高い」の「目」の部分が入ります。意味は「すぐれたものを見分ける力がある」です。
問14	<b>答え 4</b> 棚	「棚に上げる」の「棚」の部分が入ります。意味は「自分の欠点や失敗を問題にせず、知らん顔をする」です。
問15	<b>答え 3</b> 味方をしてひいきする	「肩を持つ」は「味方をしてひいきする」という意味です。
問16	<b>答え 4</b> 骨	「骨を折る」の「骨」の部分が入ります。意味は「相手のために一生けん命努力する」です。
問17	<b>答え 2</b> 相談に行ったが、鼻であしらわれてしまった。	「鼻であしらう」の正しい使い方は「相談に行ったが、鼻であしらわれてしまった。」です。意味は「相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる」です。